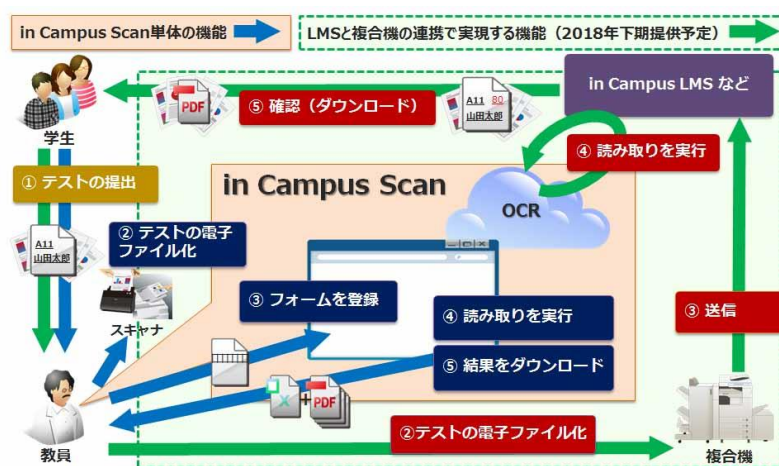


NEWS RELEASE

キヤノンマーケティングジャパン株式会社
キヤノン IT ソリューションズ株式会社

AI を活用した授業支援クラウドシステム「in Campus Scan」を提供開始 ～教育機関向けソリューション「in Campus Series」ラインアップを拡充～

キヤノンマーケティングジャパン株式会社（代表取締役社長：坂田 正弘、以下キヤノン MJ）とキヤノン IT ソリューションズ株式会社（代表取締役社長：足立 正親、以下キヤノン ITS）は、AI 技術を活用した授業支援クラウドシステム「in Campus Scan」を 6 月 1 日より提供開始します。本システムはテストやレポート等の採点集計を自動化し、学習成果や成績処理の業務の効率化を実現することで教員の働き方改革を支援します。



「in Campus Scan」システム概念図

近年、教職員の業務の長時間化が課題となっており、2017 年 12 月に文部科学省が学校の働き方改革における緊急対策をとりまとめるなど、各教育機関では、教職員の業務分担や適正化、IT を活用した環境整備など様々な方策が検討されています。

キヤノン MJ とキヤノン ITS は、2014 年より、明治大学と共同で開発した授業支援システム「Oh-o! Meiji システム」をベースに独自開発した教育機関向けソリューション「in Campus Series」を展開してきました。本ソリューションは、学内情報発信の窓口となる「ポータル」と授業で利用される「LMS（学習管理システム）」を中心に他のシステムにも連携が可能な汎用性の高いシステムです。学生や教職員が情報を共有・発信するツールとして活用することができ、最適な授業環境を提供します。

このたびキヤノン MJ とキヤノン ITS は、「in Campus Series」に授業支援システムとして「in Campus Scan」を追加することでラインアップを拡充します。本システムはキヤノン ITS の R&D 本部*がディープラーニングを用いた AI 技術を活用して開発したもので、採点済みの手書きの英数字を読み取り、学生情報のリストと照合させることで採点結果を自動集計し、学習成果や成績処理の業務効率化を実現します。また、2018 年内には、「in Campus Series」とキヤノンの複合機「imageRUNNER ADVANCE」との連携機能を追加する予定で、採点結果の集計から学生・生徒へのテストやレポートの返却までの一連の工程を「in Campus Series」上で実現することが可能になります。

キヤノン MJ グループは、2020 年までの中期経営計画において IT ソリューション事業の拡大を掲げており、文教分野でも、「in Campus Series」を中心にターゲット領域の拡大や有力システムパートナーとのアライアンスを推進することで、文教ソリューションを強化していきます。

サービス名	価格（税別）	発売時期
in Campus Scan 小・中・高	50 万円/年～	2018 年 6 月 1 日
in Campus Scan 大学	100 万円/年～	

※ご契約は1年単位となります。

※「in Campus Scan 大学」はオンプレミスでの個別要件によるカスタマイズの有無によって年間利用料は変動します。詳細はお問い合わせください。

※キヤノン ITS R&D 本部…数値技術、言語処理技術、AI、IoT、映像認識技術などの要素技術研究と研究成果をベースとした事業化推進を行っている。具体的には、需要予測・需給計画ソリューション「FOREMAST」、映像認識技術を活用したテレワーカー支援「テレワークサポーター」などがある。

-
- 報道関係者のお問い合わせ先：キヤノンマーケティングジャパン株式会社
広報部 広報第一グループ 03-6719-9093
 - 一般の方のお問い合わせ先：キヤノンマーケティングジャパン株式会社
エンタープライズビジネスユニット 文教営業本部 03-5730-7075（直通）
 - ホームページ：<https://www.canon-its.co.jp/solution/education/>
-

■ 「in Campus Scan」の主な機能

1) クラウド型のサービスとして提供～導入や運用コストを削減

本ソリューションは、AI 技術（ディープラーニング）を活用し OCR をベースに開発したクラウドサービスです。サーバ等の機材も必要なく、操作も簡単で、テスト・レポート等のフォーマットを登録し、採点後の用紙を一括でスキャンしてその画像データをアップロードするだけです。

2) テストやレポートの集計を支援

テストやレポート等をスキャンした画像データから手書きの学籍番号やテストの採点結果を抽出し、テキストに変換します。テキストデータはエクセルファイルでダウンロードできるため、テストの集計や分析に利用できます。

3) ファイルの自動分割機能で手間を削減

一括でスキャンした画像データは文字を抽出してテキストへ変換するだけでなく、個別の PDF データとファイルを生成します。PDF データは簡単にダウンロードできるため、テストやレポート等を学生・生徒へ返却する際の事前準備がなくなります。

4) 「in Campus Series」と複合機を連携（2018 年下期提供開始予定）

「in Campus Series」とキヤノンの複合機「imageRUNNER ADVANCE」を連携することで、複合機から直接「in Campus LMS」※へのアップロードが可能になります。これにより採点結果の集計から学生・生徒へのテスト・レポートの返却までの一連の工程を「in Campus Series」上で実現することが可能になります。この機能は、2018 年下期提供開始の予定です。

※「in Campus LMS」とは・・・キヤノン ITS が独自開発した教育支援情報プラットフォーム「in Campus Series」のシステムの一つ。教材配布、テスト、課題、アンケート、お知らせ、掲示板、出欠管理といった授業に必要な機能を提供し、簡便なインターフェースで快適な授業環境をサポートします。

■ 「in Campus Scan」の特長

1) 「フリーフォーム OCR」を実現

「in Campus Scan」は、スキャンするフォームの枠や位置を意識しないフリーフォーム OCR ※により、テストやレポートの「レイアウト解析」から「文字の認識・切り出し」を自動で行い、学生毎に採点結果を抽出します。

※「フリーフォーム OCR」とは、フォームの枠や位置によらず、手書きの文字の位置を自動で検出し、文字認識する OCR です。文字認識には、AI 技術（ディープラーニング）を利用し、認識精度の向上を図ります。

2) 専用端末や専用用紙は不要

ブラウザを利用して操作するため、専用の端末や特別なソフトウェアもいらず、また、読み取り用フォームを登録のための特別な用紙も必要ないためコスト削減に寄与します。

3) クラウド型とオンプレミス型を用意

学内のサーバにシステムを構築することも可能です。導入形態は、お客様のご要望に応じて柔軟に対応します。

< 「in Campus Scan」 機能一覧 >

	機能概要	機能内容
1	ユーザーログイン	OCR を使用するユーザーがログイン（ユーザーID、パスワード）する。
2	ユーザー新規登録	OCR を使用するユーザー情報（ユーザーID、パスワード、ユーザー名、メールアドレス）を新規登録する。
3	ユーザー情報設定	登録済みのユーザー情報を設定する。
4	フォーム新規登録	フォームを新規登録する。
5	登録フォーム一覧	登録済みのフォームを一覧表示（フォーム名、フォーム説明、ユーザー名、日時）する。 また、一覧から、以下の機能に遷移する。 - 登録フォームの編集機能に遷移する - 登録フォームのプレビュー機能に遷移する - 登録フォームを対象に OCR 実行機能に遷移する - 登録フォームを削除する
6	登録フォーム編集	登録フォームを編集する。
7	登録フォームプレビュー	登録フォームをプレビューする。
8	OCR 実行	手書きのテスト・レポートのスキャンデータに対して OCR を実行する。
9	OCR 実行一覧	手書きのテスト・レポートの OCR 実行一覧を表示する。 - OCR 実行のステータスを確認する - OCR 実行結果の確認機能に遷移する - OCR 実行結果をダウンロードする
10	OCR 実行結果確認	手書きのテスト・レポートの OCR 実行結果を確認する。 OCR 実行結果の編集機能に遷移する

11	OCR 実行結果編集	手書きのテスト・レポートの OCR 実行結果を編集する。
12	OCR 実行結果ダウンロード	手書きのテスト・レポートの OCR 実行結果をダウンロードする。

■ 「in Campus Series」 概要

「in Campus Series」は、キヤノン ITS の独自開発による教育支援情報のプラットフォームです。2013 年 4 月に明治大学の教育支援情報システム「Oh-o! Meiji システム」の提供を開始し、2014 年 7 月にはこれをベースに他の大学でも幅広く導入可能な教育支援情報プラットフォームを開発しました。学内情報発信の窓口となる「ポータル」と、授業シーンで利用される「LMS（学習管理システム）」、学生個人の学修成果の蓄積を行える「ポートフォリオ」を中心に、大学教育で必要とされる主要な機能を装備しています。

